

学生が未来の理系人材育成に挑む —  
HIT-ALPs 前期発表会を開催します

学校法人鶴学園 広島工業大学（所在地：広島市佐伯区三宅 2-1-1）工学部 電気システム工学科は、学生プロジェクト「HIT-ALPs（ヒット・アルプス）」の前期発表会を開催します。

近年、全国的に「理系離れ」や若手理系人材の不足が深刻な課題となっています。特に電気・電子分野では、次世代を担う技術者の育成が産業界の喫緊の課題です。

HIT-ALPs は、学生が主体となり、企業からの活動支援を受けながら小中高生に電気の魅力を伝える活動を展開することで、未来の理系人材育成に挑むプロジェクトです。本発表会では、18社の企業にご参加いただき、学生たちが半年間にわたり取り組んだ成果を発表します。

### ■HIT-ALPs（ヒット・アルプス）とは

HIT-ALPs は“Hiroshima Institute of Technology - Act-Leading Projects”の略称です。「活動を通じて子どもたちに電気の面白さを伝えたい」「学生や地域を元気にしたい」という思いのもと、電気システム工学科の学生が主体的に取り組むプロジェクトです。2024年にスタートし、今年度は約40名の学生が8チームに分かれ、実験教材や体験プログラムを自ら企画・制作しています。

#### 【チーム名と2025年度の取り組み内容】

##### ・ガレージワークショップ：

公民館・大学イベント出展、小中学校向け実験や工作教室（クレーンゲームを通じプログラミングや無線通信に親しむ企画など）

##### ・ピカチュウ：

世羅町や大学内でのイルミネーション展示、近隣幼稚園でのペットボトル工作

##### ・potato：

公民館・大学イベント出展、小中学校向け実験や工作教室（手回し発電機で雷の仕組み解説や、イライラ棒を作り電気回路に触れる企画など）

##### ・電気ざむらい：

公民館・大学イベント出展、中学校出張授業（コイルを使ったワイヤレス給電や手作りモーターで電気の不思議を体験）

##### ・チームテック：

大学イベント出展（信号機ジオラマやラジコンで身近な仕組みを紹介）

##### ・電気天国：

公民館・大学イベント出展、中学校出張授業（ペルチェ素子による発電でエネルギーに関心を持つ企画など）

##### ・SNSユニット：

Instagramを活用し、HIT-ALPsの活動風景や企業とのコラボ動画を企画・撮影・編集。情報発信を通じて活動の認知度を広める。

### ■社会的背景と取り組みの意義

日本では「理系離れ」が指摘され、特に電気・電子分野の若手技術者不足は産業界にとって深刻な課題です。HIT-ALPsでは、学生が“先生役”となり子どもたちに電気の面白さを伝えることで、将来の進路選択に良い影響を与えることをめざしています。さらに、地域の人々に電気の楽しさを体験してもらい交流を広げ、地域活性化にも貢献しています。加えて、協力企業を招いた発表会を通じ、学生は産業界の視点を学び、教育と産業が連携した実践的な学びを実現しています。

## ■HIT-ALPs 前期発表会 概要

1. 日 程 2025年9月18日(木)
2. 時 間 15:00~17:00 活動報告会  
17:00~18:00 懇親会(実験教材展示)
3. 場 所 広島工業大学 Nexus21-703 教室、nexus for. Cafe
4. 内 容 活動報告、協力企業とのグループワーク、懇親会
5. 参 加 者 学生、教職員、協力企業(審査員担当)
6. 審 査 員 以下の18社より審査員としてご参加いただきます。

株式会社ウィズソル、大下産業株式会社、株式会社関電工、栗原工業株式会社、三機工業株式会社、三光電業株式会社、三波工業株式会社、株式会社指月電機製作所、島根電工株式会社広島支店、中国電機製造株式会社、テンパール工業株式会社、株式会社電力サポート中国、東光電気工事株式会社、日本電設工業株式会社、株式会社HEXEL Works、三菱電機エンジニアリング株式会社、三菱電機プラントエンジニアリング株式会社、四電エンジニアリング株式会社(50音順)



2024年度前期発表会の様子



各チームの代表者が取り組みの成果を発表



最後に投票を行い、得票数の多かった上位2チームに記念品を贈呈

## ■HIT-ALPs 副団長者コメント

工学部 電気システム工学科 4 年次生 こやまかずは 小山万葉 (香川県立観音寺総合高等学校出身)

私たち HIT-ALPs は、電気の面白さや魅力を小中学生・高校生に伝える活動を行っています。企画から製作、発信に至るまで、全て学生が主体的に取り組んでいます。

今回の前期発表会は、4月から新たに1年生が加わり、先輩方が築いてきた活動を「継承」しつつ、自分たちの新しい挑戦へと繋げています。

各チームの企画内容や製作の試行錯誤だけでなく、学生主体だからこそ直面した悩みや工夫についても発表します。他大学・他学科にはない、未来を担う学生の挑戦を展示・発表しますので、ぜひご覧ください。



副団長 小山万葉

## ■取材について

当日は、14:30~15:00 または発表会終了後に、学生や教員、審査員へのインタビュー取材が可能です。取材をご希望の方は、9月17日(水)17:00までに、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

内容に関する各種お問合せ	TEL: 082-921-4371 (直通) E-mail: s.murakami.jg@it-hiroshima.ac.jp 担当: 工学部 電気システム工学科 教授 村上 修二
取材に関する各種お問合せ (取材の申し込み先)	TEL: 082-921-3128 (直通) FAX: 082-921-8946 担当: 広報部 石田 知世 E-mail: kouhou@tsuru-gakuen.ac.jp